

更新講習会内容（グループ討議テーマ、設問）

開催地 仙台

討議テーマ 河道内の樹木管理

設問

「背景・課題」

- ・近年、河道内における樹林域の繁茂と拡大は、河積阻害や粗度の増大など流下能力の低下をもたらし、治水上の問題となっている。
- ・平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検に基づき、流下阻害等によって洪水氾濫による著しい被害が生ずる区間において、樹木伐採を実施する。
- ・このような背景から、以下の設問についてとりまとめて下さい。

「設問」

- (1) 樹林化に至る機構についての研究は個々の現場や植生を対象として徐々に明らかにされつつあります。樹林化の具体的な現状と現場の実態から樹林化に至る要因を述べよ。
- (2) これまで維持管理による樹木伐採等の措置が実施されてきたが、数年も経てば再び樹林化に至る場合も少なくない。限られた予算を勘案し、施工性の視点も踏まえ樹林化の抑制効果に繋がる方策について考察せよ。
- (3) 河道内の適正な樹木管理を行うために考えられる対応策、今後の展開等について考察せよ。

「設問に対する図表等」

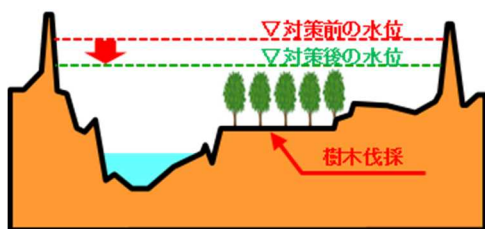


図1. 樹木伐採イメージ(事例)



写真1. 伐採から約4年経過し再繁茂した樹木(事例)



写真2. 河道内植生の変遷(事例)

REE system

9

15

1

2

1

2

20

10

20

20

() CPD CPD 12.0 3.0 × 4
CPD

CPD P.13 CPD
CPD

CPD http://www.ree.or.jp/outline/registration_guidance.pdf
CPD http://www.ree.or.jp/outline/cpd_guidance.pdf
http://www.ree.or.jp/program/cpd_hayawakari.pdf